

生物多様性にむけた取組み

2012.04.12

宮川森林組合 岡本宏之

シカによる生態系の破壊実態

□ シカによる皮剥ぎ、食害



シカによる生態系の破壊実態

□ 不嗜好性植物が繁茂する林床



シカによる生態系の破壊実態

□ 不嗜好性植物が繁茂する林床



シカによる生態系の破壊実態

□ 多様性が失われつつある自然林



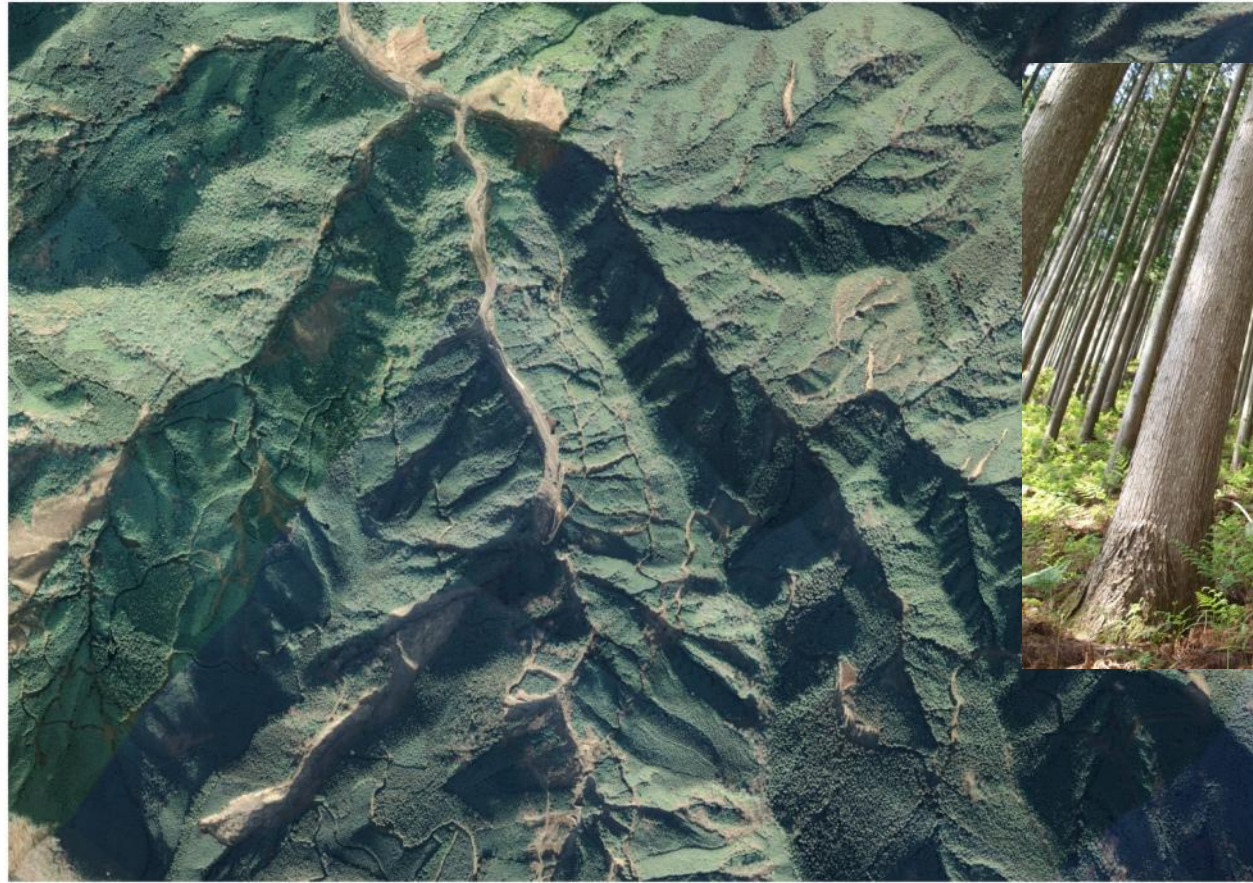
無対策の伐採跡地

□ 25年経過した伐採跡地



長期間にわたる人工林の育成

□ 広範囲に及ぶ人工林



人工林内の状況例
(約60年性のスギ林)

大台町地内の森林概況 (範囲面積約600ha)

当組合のシカ害対策

パッチディフェンス

- ❑ 小区画のフェンスで植栽地を防護
- ❑ シカの助走距離以下の範囲を区画
- ❑ 将来の林冠高木の成立期待位置に設置する小規模防鹿柵



従来のシカ害対策

- 単木保護を目的とするマンディフェンス



従来のシカ害対策

- 防鹿対策として広域を柵で囲むゾーンディフェンス



採用実績

□ 林野庁 近畿中国森林管理局



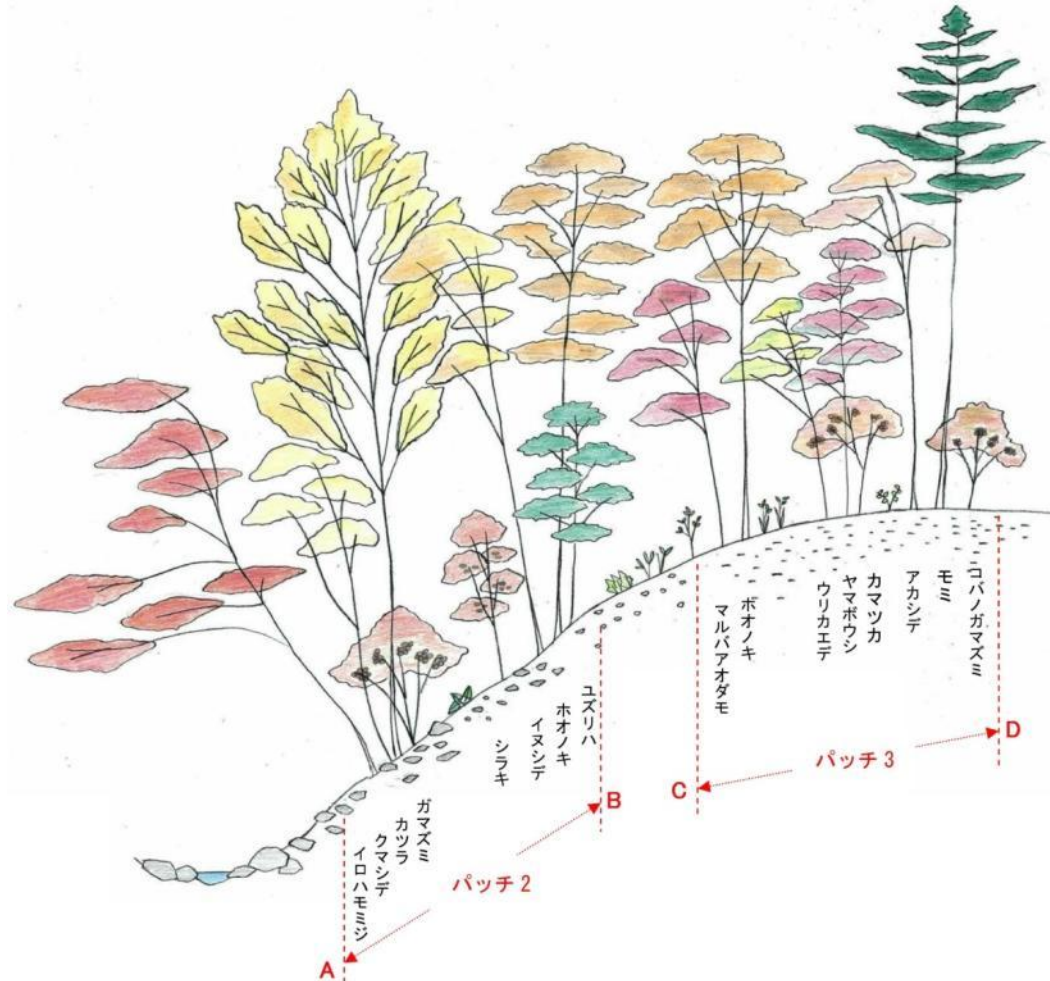
多様性の核を作る

- 人工林の伐採跡地に広葉樹林をつくる



森の姿を設計する

- 最終形から逆算して、先駆種、遷移中後期種を選択
- 森の生長順を考えて、森を設計



生長中の広葉樹植樹地

□ 施工地の写真



(植樹当初 2007年)



(1年目 2008年)

生長中の広葉樹植樹地

□ 施工地の写真



(2年目 2009年)



(3年目 2010年)

生長中の広葉樹植樹地

□ 施工地の写真



(4年目 2011年)

新たな適用予定

- 群状間伐地での適用へ 群状間伐の写真
(山林所有者と協議中)



遺伝的多様性の保全を目指して

- 地域性苗木を生産し使用
- 苗木を育成中の写真

